

仕様書の質問に対する回答

1. 発注機関名
和歌山県 企画部 企画政策局 企画総務課
2. 業務の名称
平成30年度和歌山IR基本構想VR作成業務
3. ご質問事項および回答

対象	ご質問事項	回答
仕様書	1 和歌山マリーナシティのデータ作成範囲をご教授お願い致します。 (和歌山マリーナシティホームページのホームに描かれている範囲 でしょうか) 下記 URL http://www.marinacity.com/marinacity/cquip.html	データを作成していただく範囲は、基本的に、和歌山マリーナシティ（人工島）全域 となります。詳しくは別添図をご覧ください。
	2 既存立地施設の概略的なデータ作成とは、どのようなレベルを想定 されているでしょうか？ (建物は白箱モデル or 鳥瞰的なテクスチャモデル？など)	既存立地施設のデータ作成レベルにつきましては、「鳥瞰的なテクスチャモデル」を 想定しております。ただし、高精度なものである必要はなく、既存立地施設のイメー ジが視覚的に把握できるレベルであれば結構です（最大でも 1024×1024 pixel 程 度）。
	3 現地撮影した写真でファサード処理をするエリアはどの範囲・区間 でしょうか？	質問1に対する上記回答と同範囲（和歌山マリーナシティ全域）でございます。
	4 和歌山県が想定するIRの概略イメージデータは、どのようなデー タで提供されるでしょうか？ (パース？平面図・断面図？CAD データの有無など)	当県の想定するIRのイメージについては、文字データでの提供となります。それを ベースに協議を重ね、IRのイメージを作り上げる形となります。
	5 アイレベルの視点を検討する場所は何点ぐらいを想定しているでし ょうか？	仕様書の「4 性能要件」「(1) 空間レビュー性能」「ア」に「利用者目線での空間確 認・動線確認のためのウォークスルーがマウスなどの操作で自由自在にできる」とあ りますとおり、アイレベルの視点を検討する場所数につきましては、特に数を想定し ておりません。和歌山マリーナシティ全域において、自在にアイレベルの視点からの 検討が可能なことを想定しております。 また、仕様書の「4 性能要件」「(2) プレゼンテーション性能」「イ」における「重 要視点場」としては20か所程度を想定しております。



VR作成をお願いする範囲